

式 辞

まずは、進級おめでとうございます。
いよいよ今日から新学期がスタートします。
昨年度、順調に進んだこともあったと思いますが、
さすが、むしろ後悔したことのほうが多かったの
ではないでしょうか。

過去を反省することは大切ですが、過去に
戻ることにはできません。ですから、新たな気
持ちで一度気持ちをリセットし、再スタート
を切ることは大切なことであり、今がまさに
その時です。

新年度が今日から始まり、新たに抱負や目
標を決めた人も少なからずいると思います。
まだ、決めていない人は、必ず抱負や目標を
決めてください。

二学年、三学年としての立場や自分の責任
を考え、目標を明確に持って意欲的に学校生
活を送ってください。

ところで、2, 3年の皆さん、皆さんは夢を
持っていますか。夢と一言で言っても、近い
将来の夢、例えば「志望校に入りたい」、「テ
ストで順位を上げたい」、「部活動で県大会に
行きたい」という夢もあれば、もっと先の将
来の夢、例えば「将来、大学で英語を専門的
に学び海外で働きたい」、「いわきが元気にな
るように地元の復興に貢献したい」という夢
など様々な夢があると思います。

時に夢に向かって進んでいると、挫折する
こともあるかもしれませんが、順調に進んでい

る時は誰でも前向きにできるものです。

これは前任校の勿来二中の生徒にも話したことです。人は誰でも「初めての人生を送っているのです。これからあなたが経験することは今までに経験したことがないことばかりですから、いろいろな場面で失敗することは言わば当然なことなのです。

そこでみなさんに次のことを覚えていてほしいのです。「失敗を恐れず、失敗から学ぶ」。たとえば、授業の中で今まで発言しなかった人の中で、答えに自信がないから躊躇した人もいると思います。でも自分で出した答えが間違っているとしても何も恥すべきではないのです。

「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」という言葉があります。あなたが前向きに取り組んだ結果、失敗することは貴重なる財産になります。大切なことは、その失敗から学び、次に生かすことです。今年度、ぜひ「失敗から学ぶ」を実践してください。そうすれば必ずあなたは成長できるはずです。期待しています。

そして皆さんにぜひこれだけは守ってほしいことがあります。それは、人を傷つけたり仲間外れにするようなことは絶対にしないでください。いわゆる「いじめ」は絶対に許されることではありません。弱いものをいじめたり疎外したりする行為、またはいじめを傍観する行為も人として最低の行為です。「人に優しく、自分に厳しく」できる人間になってください。誰一人として同じ人はいません。それぞれの人にはそれぞれの個性があります。

人の欠点を見つける心の狭い人間になるのではなく、人の良さを見つけられる人間になってください。そうすれば、あなたの性格や人格も必ずや素晴らしいものになるはずです。

植田東中に着任してまだ一週間しか経っていませんが、朝、車で校庭脇を走っていると皆さんが立ち止まってお辞儀をして挨拶する姿を見てとてもすがすがしい気分になり、「この学校に来て本当に良かった」と強く感じました。

校長先生は、これからの皆さんの行動をとても楽しみにしています。日々の授業を参観に行ったり、部活動を見学に行ったりと皆さんにとってより身近な存在として接していきたいと思えます。みなさんがどんなことを見せてくれるのか、どんな成長をしてくれるのか、大いに期待しています。

さあ、今日からあなたたちの後輩が入学してきます。人と人の出会いを大切にしてお互いを尊重し、友達や後輩の良い所を積極的に見つけてください。そうすることであなた自身もより輝く人になれはずです。

結びに、今学期の5月1日に平成から令和に元号が変わりますが、生徒の皆さんと先生方が共に協力し合い、共に行動する「師弟同行」を意識して、充実した学校生活を送ることを期待し、式辞といたします。

平成三十一年四月八日

植田東中学校長 若松 真一